

令和4年度「ぎふ農村ワーケーション」事業業務委託公募要領等に関する質問及び回答

No.	質問項目	質問内容	回答
1	公募要領	今後、GoToトラベル等の国の施策による割引がある場合、この対象になる方がいると併用はできるか。 また、併用できる場合の割引算出方法を教えてください。	この事業では、宿泊費5,000円/泊、体験料10,000円/人について、委託経費を充てることにより、販売価格を抑えるものです。これまでのGoToトラベル等の国の施策は、販売価格に対する割引となるため、併用が可能です。 しかし、新たなGoToトラベルの詳細についてはまだ示されていないことから、新たな制度の内容によっては、併用が不可となる可能性があります。
2	昨年実績	昨年も同様な事業をされているが、実績の詳細を知ることは可能か？参加者の反応等参考までに知りたい。	昨年度の実績は以下のとおりです。（下記以外に、新型コロナウイルスの影響によるまん延防止等重点措置、緊急事態宣言中に企画したプランは全て中止しました。） <b>【プラン1 ワケーションin郡上】</b> 日程：11月5日～11月7日（2泊3日） 宿泊場所：フェアフィールドバイマリオット郡上 体験内容：鮎の串うち、原木しいたけ菌打ち、猟師体験など 参加人数：大人6名  <b>【プラン2 ワケーションin白川町】</b> 日程：11月19日～11月21日（2泊3日） 宿泊場所：晴耕雨読とみだ 体験内容：農家プチ体験、テントサウナ、ハーブティー作りなど 参加人数：大人2名、子ども2名（1家族）  <b>【プラン3 ワケーションin東濃】</b> 日程：11月27日～11月29日（2泊3日） 宿泊場所：坂折棚田の民宿（分宿）、かんぼの宿恵那 体験内容：棚田ガイドウォーク、こんにゃく作り、ゆず収穫など 参加人数：大人5名  <b>【プラン4 ワケーションinトヨタ白川郷自然学校】</b> 日程：12月21日～12月23日（2泊3日） 宿泊場所：トヨタ白川郷自然学校 体験内容：スノーシュー、レザークラフト、ナイトハイクなど 参加人数：大人19名  <b>【プラン5 ワケーションin飛騨】</b> 日程：1月8日～1月10日（2泊3日） 宿泊場所：穂高荘山のホテル 体験内容：氷点下の森、薪割り体験、湧き水コーヒー、雪遊びなど 参加人数：11名  <b>【プラン6 ワケーションin白川郷自然学校】</b> 日程：1月8日～1月10日（2泊3日） 宿泊場所：トヨタ白川郷自然学校 体験内容：スノーシュー、スノースライダー、ナイトハイクなど 参加人数：5名

			<p>【参加者の反応等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の8割がワーケーション初体験であった。</li> <li>・ワーケーションに求めるものとしては、「美味しい郷土料理」「のんびりした雰囲気」「都会にない景色」「ワークスペースと通信環境」が重要であるとの回答が多かった。</li> </ul>
3	仕様書 P1 業務内容	プランの作成にあたっては以下の資料を参考にするとともにとあるが、昨年実施された内容と似る可能性があるが問題はないのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度実施したプランと類似していても問題ありません。</li> <li>・昨年度はツアープランの造成であり、1つのプラン（同じ日程、同じ内容）に何人も参加していただく形式でした。</li> </ul> <p>本年度は、地域、季節、日数、体験プランなどを参加者が幅広く選択できるセミオーダー型のプランを企画するとともに、その仕組みを提案してください。</p>
4	仕様書 P2 実施回数、参加者数	10プラン以上実施となるが10プラン設定する必要があるのか？同じプランでも実施日が違えば2プランとしてカウントされるのか。泊数の考え方は家族単位なのか個人単位か？家族4人で1泊した場合は4泊？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10プラン以上設定してください。</li> <li>・同じ内容のプランを時期を変えることで異なるプランとカウントしていただいて構いません。</li> <li>・泊数の考え方は、例えば家族4人で参加した場合は4泊と数えてください。</li> </ul>
5	仕様書 P2 参加者が負担する経費	県内主要駅等からの移動手段としてのレンタカー利用は、経費計上するのか、もしくは経費以外で使った分を請求するのか。また、経費計上した場合はレンタカーの使用が少なかった場合の扱いはどうなるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタカーの経費は、レンタカー使用を可能とするプランを造成する場合は見積りに経費計上してください。</li> <li>その経費については、実績に応じて積算額を上限として精算処理を行います。</li> </ul> <p>なお、経費計上する宿泊費、体験料の助成分についても、同様に参加人数に応じて精算処理を行います。</p>